

2022函館マラソン 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン (2022.5.16時点)

本ガイドラインで示した感染防止対策については、新型コロナウイルス変異株の特性や感染状況等に応じ、国や北海道、日本陸上競技連盟（JAAF）などが示す対策の内容を踏まえ、必要に応じて見直す場合があります。

1 大会中止決定の基準

以下の「大会中止決定の基準」に該当する状況となった場合は、その時点で大会の中止を決定する場合があります。また、大会の中止を決定した場合には、その時点までに生じた費用等を勘案しつつ、対応を検討します。

※ 大会中止決定の基準

- ・ 緊急事態宣言が発令されている場合
- ・ 開催地の自治体（北海道）から往来自粛や不要不急の外出自粛が要請されている場合
- ・ 開催地の自治体（北海道）からイベント開催の自粛が指示されている場合
- ・ 新型コロナウイルス感染症患者受け入れ医療機関（後方支援病院）が確保できていない場合
- ・ 感染状況や感染拡大リスク等踏まえ、安全な開催が困難であると実行委員会が判断した場合

2 感染症防止対策のための遵守事項

参加者は、以下の事項を了承し、遵守することを同意いただいたうえで、2022函館マラソンに参加いただくものとします。

(1) 以下の場合は、2022函館マラソンへの参加を辞退すること。

- ① 大会前日または当日に発熱（37.5℃以上）した場合や、大会当日および大会前2週間以内に体調管理チェックシートの項目に当てはまる症状がある場合。
- ② 大会前2週間以内に、新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合。
- ③ 大会前2週間以内に、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- ④ 大会前2週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

(2) 大会終了後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合は、主催者（大会実行委員会事務局）に報告し、自治体や保健所等の調査に協力すること。

(3) 大会終了後に新型コロナウイルス感染症を発症した参加者が発見された場合には、その感染経路の特定に協力すること。

3 大会前（体調管理チェックシートの記入）

- ・ 6月18日（土）頃までに、「参加案内」や「アスリートビブス（ナンバーカード）」とともに、「体調管理チェックシート」を事前送付します。大会2週間前（6/19）から体調確認・検温を実施してください。大会前日に提出していただきます。提出いただけない場合や虚偽の記入をされた場合は、参加をお断りします。
- ・ 65歳以上の方、基礎疾患を有する方の場合、感染により重症化するリスクが高いことを認識したうえでご参加ください。

4 大会前日～大会当日

(1) 事前体調チェック 7月2日（土）【前日】13:00～21:00

- ・ 検温、体調管理チェックシートの提出

- ワクチン接種証明書または陰性証明（下記5種類のうち、いずれか1つ）の提示

① ワクチン接種証明書

大会2週間前となる令和4年6月19日（日）までに2回目以上の接種を終えたことを証明するもの

《ワクチン接種証明書とは「新型コロナウイルス感染症予防接種証明書」「新型コロナウイルスワクチン予防接種済証（臨時）」「新型コロナウイルスワクチン接種記録書」のいずれかを指します。》

※ 3回目のワクチン接種証明書をお持ちいただく場合は、2回目までのワクチン接種証明書をお持ちいただく必要はありません。

※ ワクチン接種証明書のコピーや写真の提示でも可。

※ 新型コロナウイルス接種証明書アプリやメールでの証明をご利用の方は、画面に紙の証明書と同じ情報（氏名、生年月日、接種記録）を表示ください。

② PCR検査陰性証明書

令和4年6月30日（木）9：00以降の検査による陰性証明書

③ 抗原「定量」検査陰性証明書

令和4年6月30日（木）9：00以降の検査による陰性証明書

④ 抗原「定性」検査陰性証明書

令和4年7月2日（土）9：00以降の検査による陰性証明書

※ 上記(2)(3)(4)については、病院や検査機関が発行した陰性証明書が必要となります。

※ 陰性であることを証明する検査機関のメールやWEB画面の提示（スマートフォン画面への表示）でも可。

※ 陰性証明書のコピーや写真の提示でも可。

⑤ 抗原検査キット（本体）

令和4年7月2日（土）9：00以降の検査による陰性が確認できる検査キット（本体）

※ 各自で市販の検査キットを購入し、各自で検査を実施してください。

※ 陰性であることが確認ができるよう検査キット（本体）を持参してください。確認後は各自で責任をもってお持ち帰りください。

- 検査を受ける場合の費用については自己負担となります。

- 前日に事前体調チェックを受けられない方ならびにワクチン接種または陰性証明の確認がとれない場合は、大会に参加することはできません。

- 発熱（37.5℃以上）のある方や体調管理チェックシートの項目に当てはまる症状がある場合は、主催者の判断により参加をお断りします。この場合の参加料の返金はいりません。

(2) 入場受付 7月3日（日）【当日】6：30～8：00

- 前日に発行した入場許可カードを提出いただき、検温後に陸上競技場内および荷物預かり所に入場することができるリストバンドをお渡しします。

- 大会前日に体調チェック済みの方であっても、大会当日に発熱（37.5℃以上）した場合や、体調管理チェックシートの項目に当てはまる症状がある場合は、主催者の判断により参加をお断りします。この場合の参加料の返金はいりません。

(3) 陸上競技場等内の入場制限

- 感染防止のため、スタート・フィニッシュ地点となる陸上競技場および荷物預かり所への入場の際は、大会当日に体調チェック済みの方に交付する「リストバンド」を必ず着用してください。係員がリストバンドの有無を確認させていただきます。

なお、リストバンドは競技が終了し、会場を離れるまで着用したままでいてください。

- 陸上競技場内への入場は、参加者（招待、実業団・学連登録の部の選手の随行者を含む）および大会関係者のみとし、一般選手の同行者および応援者の入場はできません。

(4) 会場（千代台公園内）およびコース上での注意事項

① 全般的注意事項

- ・ 会場内では、マスクの着用、手指消毒等の感染防止対策を行ってください。
- ・ 体調チェックや荷物預かり、スタートブロックへの選手整列のほか、更衣室やトイレなどの各施設の利用時は、密状態を避けるためにも、時間に十分な余裕を持って行動するようお願いいたします。
- ・ 更衣室（市民プール内）は、スタート前は利用することができませんので、レースに参加する服装でご来場ください。なお、フィニッシュ後に利用される場合も極力、短時間での利用をお願いします。また、混雑状況により、入場制限をかける場合があります。
- ・ 荷物預かり所（無料）は、種目別に2箇所（ハーフ：陸上競技場内雨天走路，フル：テニスコート）に設置します。有料荷物預かり所（種目問わず）はテニスコートに設置します。検温を済ませてリストバンドの交付を受けてからご利用ください。
- ・ トイレは例年、陸上競技場および野球場の施設内トイレに余裕があります。係員の誘導に従ってご利用ください。また、並ぶ際には他の方との間隔をとってください。
- ・ 会場内にゴミ箱は設置しますが、可能な限り、各自で持ち帰るようお願いいたします。

② スタート前

- ・ スタートブロックへの整列時は、特に密となる可能性が高いため、スタート1分前まで、マスクを着用してください。（外す場合は各自で携帯してください。）
- ・ スタートブロック待機時は、他の参加者とは最低1mの間隔をとってください。各ブロックは、1人あたり1.2m四方の面積を確保しています。また、待機時の大声での会話・歓声・応援は、厳に控えていただくようお願いいたします。

③ スタート時

- ・ ハーフマラソンは9:00、フルマラソンは9:30のスタートです。フルマラソン参加者は、9:00までに陸上競技場内に入場するとともに、整列時間が9:10頃～9:25の15分間程度となりますので、係員の指示に従い、速やかな整列ができるよう、事前にトラック外周部、サイドスタンド、芝生バックスタンドへの移動にご協力をお願いします。
- ・ 両種目とも、招待および実業団・学連登録の部（エリート）はグロスタイムで順位を決定しますが、陸連の部と一般の部については、ネットタイム（スタートライン通過からの所要時間）により順位を決定しますので、スタートライン通過までは、他のランナーとの距離を確保するよう努めてください。

④ 競技中

- ・ 競技中のマスクの着用は各自の判断としますが、外す場合は各自携帯してください。また、着用する場合は熱中症の防止にもご留意ください。
- ・ 他の参加者とは十分な距離（できれば2m以上）を確保するほか、可能であれば、前の参加者の呼気の影響を避けるため、並走あるいは斜め後方など位置取りを工夫してください。
- ・ 唾や痰は極力吐かないでください。
- ・ エイドステーションでは、水・スポーツドリンク・個包装で提供できる必要最低限のフードのみ提供予定ですので、ランナー各自で栄養補給に必要な物を携帯してください。
- ・ 提供物は、あわてず余裕を持って周りに気を配りながら取得するよう、心掛けてください。また、飲み終わったカップなどのゴミは、沿道には投げ捨てず、必ずゴミ箱に捨ててください。

⑤ フィニッシュ後

- ・ フィニッシュ後は、呼吸が整いしだい速やかにマスクを着用してください。
※ 主催者側でも個包装の不織布マスクを準備しています。
- ・ 休息時を含め、可能な限り、他の参加者とは最低1mの間隔をとってください。
- ・ 例年フィニッシュ後に開催している「おもてなしフェスタ」は実施いたしません。代替として函館にゆかりのあるお土産をお渡しする「おもてなしテイクアウト」を実施します。

- ・ 例年、記録証については、フィニッシュ後に紙媒体で発行していましたが、WEB発行といたします。紙媒体での発行はいたしません。

5 大会終了後

- ・ 大会終了後の会食時も、十分な感染防止対策をとってください。また、感染状況によっては、主催者から会食自体の自粛を求める場合があることをあらかじめご承知おきください。
- ・ 大会終了後2週間は、各自で検温等体調チェックを実施してください。
- ・ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合は、主催者（大会実行委員会事務局）に報告（濃厚接触者の有無等）してください。

6 その他

- ・ 通知サービス等の利用推奨
新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）や「北海道コロナ通知システム」の利用を推奨します。「北海道コロナ通知システム」のご利用にあたっては、QRコードの読み込みとEメールアドレスの登録が必要となります。
- ・ 沿道での応援
沿道での応援については、大会当日に想定される感染状況により、自粛をお願いする場合があります。あらかじめご承知おきください。
- ・ ペースランナー
走行中の密を避けるためペースランナーの配置はいたしません。
- ・ 参加記念品（アームカバー）の事前送付
参加記念品については、アスリートビブス（ナンバーカード）等と一緒に送付します。
- ・ 保険の保障内容
大会参加中に生じた傷病については、見舞金の給付をする場合がありますが、新型コロナウイルス感染症を含む疫病は保険適用外となります。